ID:	= ;	患者情報	報!B1		,	トロデルト			اسا ا	\			施行日 ク-			ール	
患者氏名	=	患者情	報!B2		[#	サシツス・マフ・コ)	療	法						
年齢 性別	=患:	-患者情報:B6 =患者情報:B7 =患者情報:B8							入力日			年		月		日	
疾患名							開始日			年		月		日			
クー	ال.	2週投与1週休薬							 診療科								
		(トロテルビ:Day1、8投与)							申請								
基準		□術前	□ 術後補	助 ☑ 進					医師名	<u> </u>				口产事			
身長		cm	体重		kg	体表 面積	0.00	m²	告知の有無		P S			同意 取得		済	
重	B型肝炎の再活性化(de novo B型肝炎)対策として、右記の検 全例スクリーニング対象となります。化学療法開始前or初回投							検査 投与	が未実施の場時に測定して	合は、 Fさい。			□ HBs抗原 □ HBs抗体				
要		※詳細については、『化学療法により発生するB型肝炎対策~浦添総合病院バージョ 品名 単位							ン~』をご参照下さい。			□ HBc				抗体	
トロデル	楽品名 ど 1()	mg/ <u>kg</u>									1	匕療	☑ A □ B			
1 7 72	To p mg/body																
	-							-									
順番	1 7 5	医薬品名					g 	Δ:h	投与部位			投与スケジュール					
1	レスタミンコーワ錠(10mg) カロナール錠(500mg)					5錠 1錠			P.O			②と同時に投与					
2	アロカリス点滴静注(235mg) デキサート注(3.3mg)					1V 6.6mg											
	ファモチジン注 (20mg) アロキシ点滴静注ハ゛ック゛					20mg			D.I.V			30分					
	(0.75mg/50mL/袋)					1袋			350mg以下の場合は 生食250→100mLへ								
	トロデルビ点滴静注用 (サシツズマブ ゴビテカン)					mg			D.I.V <mark>(遮光</mark>)								
3	生食(20mL)					1~3A						180分 ※初回投与の忍容性が良好の 場合60~120分に短縮可能					
	生食液(250mL)					★★★ 250mL											
★★★ トロデルビの用量が350mg以下の場合、生食100mLへ変更! 生食バッグへ混注後の濃度が 1.1~3.4mg/mLになるよう調整するため															め		
投与量	の設	定(参考	善)••• 7	7.5mg∕kį	g ⇔	5mg/k	g ⇔ ‡	没与	中止								
		前)対策	/ - /0	\o 	-10 .				/ ant DD t	_,_	. — -	_					
		3~6包/					-		(4時間あけ [.]	C1H4	4回ま	で					
			<u>レビ点滴</u> 注用1瓶						<mark>乱</mark> mg/mLとしつ	で必要	量を	抜き]	取る				
			遮光袋」						_	-	<u> </u>	, C	12 0				
			<mark>レビ点滴</mark> 投与由#					1++	こままで投与	1 7	ゲシ	.					
)	リガギし	ルチョ: 1Kur目	メナヤで	2Kur目	1 101	一つの心の	14X G 13				(/ <u>-</u> C	0		n +:		-	
	Day 1 8 15 22 29 · · ·								【下記の薬剤の使用		月歴確認】		確認	必者	監査	全者	
サシツス゛ コ゛ヒ゛テカ:		1 1 1					ī		口 タキサン系薬剤 ※未使用の場合は疑義対			象!					
注意事	項か	طر															
/工心于	· ~ X ' C	_															